

# コミュニティネットワーク協会



### 協会の成り立ち

阪神淡路大震災の被災者支援を機に、神戸で在宅医療に取り組んできた医療チームが中心になり、1999年に設立しました。世代、健康状態、生活の価値観が異なるさまざまな人が集い、お互いの生活を尊重しながら、3世代にわたって継承・維持していく「100年コミュニティ」の拠点づくりを目指しています。

### これまでの取り組み

過疎化が進み、疲弊する地方。急速な高齢化と介護難民が深刻となる大都市。私たちは地方創生と都市部での共生型地域づくりを車の両輪と考え、住まいを軸としたコミュニティづくりをしてきました。

### 地方創生 那須100年コミュニティ 栃木県那須町

地方創生のモデルとして注目されるサービス付き高齢者向け住宅「ゆいま〜る那須」。2008年、当協会のスタッフが那須に住み込み現地調査を開始。「那須で100年コミュニティをつくる会」を開始してニーズを掘り下げ、都心から地方に移り住み、仕事をしたり、ボランティアをしたり、自然と共生しながら、入居一時金1000万円と年金12万円で暮らす仕組みを提案。平成21年度第一回高齢者居住安定化モデル事業選定事業に選定されました。



入居者とスタッフでつくる参加型アプローチ



入居者が住まいで使用する木材の切り出し現場



設計士による住戸プラン説明会



伊川谷で採れる野菜を皆さんに説明

### 地域プロデューサー養成講座

地域プロデューサーは、地域に根ざした生活をしながら地域づくりや地方創生の中核的な役割を担う専門的な人材です。当協会はこれまで、全国各地で「100年コミュニティをつくる会」などを実施し、住まいや交流拠点を入り口とした多世代・多文化のコミュニティづくりを手がけてきました。これは「生涯活躍のまち」の一つのモデルともなっています。この経験で培ったノウハウをもとに「地域プロデューサー養成講座」を開講しています。

### 団地再生 高島平100年コミュニティ 東京都板橋区 高島平団地

空き家の増加と高齢化の解決モデルがUR高島平団地の再生プロジェクトです。当協会は2012年「高島平で暮らし続ける仕組みをつくる会」を発足、住まい（ハード）と仕組み（ソフト）のニーズ調査、商品開発を行い事業者へ提案。点在する空き室を活用したサービス付き高齢者向け住宅「ゆいま〜る高島平」が誕生しました。

### 団地再生 大曽根100年コミュニティ 愛知県名古屋市中区 大曽根住宅

空き店舗と空き室を活用した「地域の交流拠点と住まいづくり」のモデルが愛知県住宅供給公社の大曽根併存住宅です。当協会は2016年「大曽根住宅で暮らし続ける会」を発足。NPO活動法人わっぱの会運営による地域交流拠点「ソーネおおぞね」と、点在する空き室を活用したサービス付き高齢者向け住宅「ゆいま〜る大曽根」をプロデュースしました。



ショップ



ホール



キッズルーム

### 合葬墓 ゆいま〜る合葬墓 兵庫県神戸市・東京都八王子市・栃木県那須町

家族単位のお墓ではなく、個人々の意思が尊重される「お墓」がほしい。そんなニーズに応えるため、神戸市、八王子市、那須町にゆいま〜る合葬墓を建立。元気なうちに、自分で自分のお墓を決めておくことで「最期まで自分らしく安心の暮らし」を実現。

### 私たちの使命

孤立と貧困、生活困窮者や引きこもりの増加、少子高齢化、空き家の増加、介護人材不足、年金の低下、環境破壊…。これらの社会課題を解決する先進的モデルを提案・実現すること、多世代多文化の共生型コミュニティの創生と普及、いつまでも自分らしく、安心して暮らし続けられる地域づくりに寄与すること、それが当協会の使命です。

### 都市課題 としま・まちごと 福祉支援プロジェクト 東京都豊島区

都心部の孤立と貧困を解決するために豊島区から発進する、多文化・多世代共生型コミュニティ。豊島区内の空き家物件を、セーフティネット住宅（高齢者、障害者、子育て世帯などの入居を拒まない賃貸住宅）として活用し、見守りを行う仕組みを作ります。また見守りを行うための拠点を池袋駅周辺に1つ、その他豊島区内に1つの2カ所作り、全ての人たちが利用でき、楽しめる交流拠点としても活用いたします。この事業は、国土交通省「令和元年度・住まい環境整備モデル事業」に選考されました。



### 交流拠点の役割

- ①お困りごとの相談サービス
- ②就労支援関係事業所
- ③通所介護事業所
- ④趣味・音楽・食・アート・体操など多分野にわたるワークショップなどを開催し、交流の場を作ります

## 相談

- 入居相談
- 生活設計
- 介護相談
- いきがい
- 遺言
- その他



## 交流

- 情報交換
- 懇親会
- 見学会
- その他



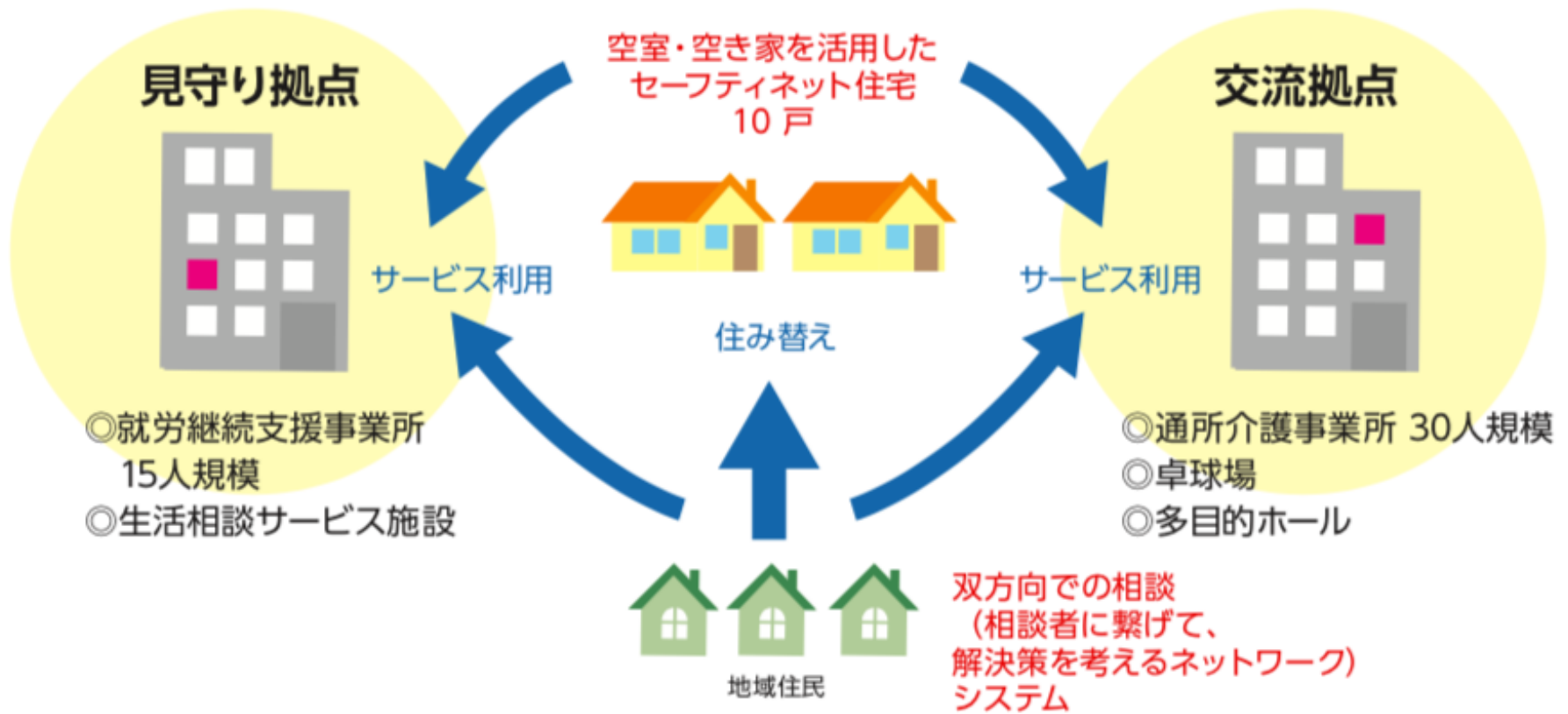
## 学習

- 勉強会  
高齢者住宅について  
介護のあり方  
ふるさと暮らし  
成年後見制度 他
- セミナー、フォーラム
- その他

2020年6月から、  
居住支援法人として、  
活動しています。

# 全体構想図

## としま・まちごと福祉支援プロジェクト



# 1. コロナと社会的弱者の課題

- ① コロナは「社会的弱者」の皆さんにしわ寄せが集中している。
- ② 外出制限で居場所が少なくなり、孤立が増えている
- ③ 派遣切りや年金の減少で生活困窮者が増えている。
- ④ 都内では家賃が安く、誰でも入居できる住宅が少ない。

# 課題解決のための事業 その①

空き家を活用したシェアハウス  
(セーフティネット専用住宅)  
「共生ハウス西池袋」

家賃2万9千円  
管理費1万円

# 池袋駅から徒歩13分、築35年の戸建て住宅 シェアハウス型のセーフティネット専用住宅



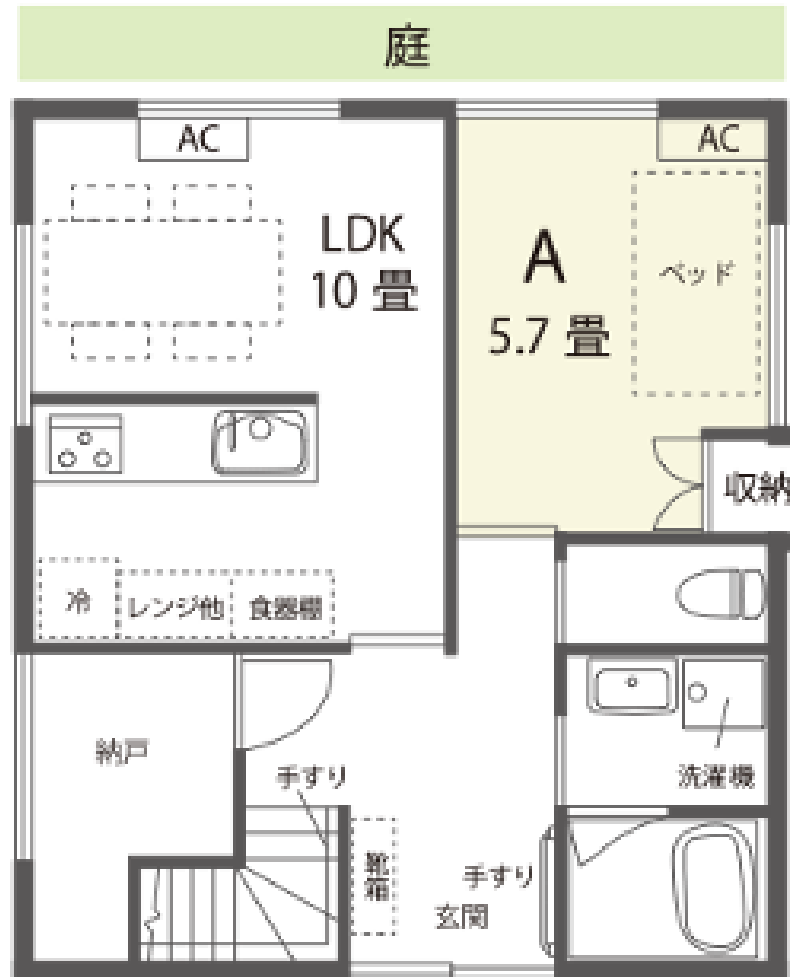
高齢者、障害者、生活困窮者の入居を断らない住宅





# 間取り

(4室+共用部分リビングダイニング+キッチン、風呂、トイレ1階2階)



1階



2階

このような方が入居しています。

Aさん ひきこもりで障がいを持っています。親元から自立をしました。

Bさん 83歳の方で寮で賄いをしていましたが、コロナで給与がダウンして家賃の未払で退去させられました。

Cさん ひきこもりや障がい者の皆さんの支援をしている方です。

セーフティネット住宅入居者Mさん（83歳）  
左は出会った頃、2021年1月（区役所にて）  
右は入居から3ヶ月たった2021年5月



ひとり暮らしだったMさん、住まいを失う寸前でした



人の温もりのある暮らし、表情は穏やかに。

シェアハウスの日常～料理が得意なMさんが生き難さを抱える若い世代にご飯をつくったり、お風呂の使い方がわからないMさんに若い世代がフォローしたり・・・。具合が悪そうなときは声をかけあって。



キッチンです。シンクは広く使いやすいです。  
エココンロ。冷蔵庫、電子レンジ、オーブントースターなど完備しています。





リビングは南東向き。テーブルと椅子。テレビもあります。



洗面脱衣所です。洗濯機もあります。



お風呂。浴槽には2ヶ所に手すりを取り付けています。





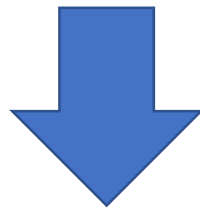
2階の居室です。広さは6畳です。  
2階にある3室のうち2室は南向き。日当たり良好  
です。ベランダに出ることができません。  
各部屋には、ベッドと収納家具、エアコンを完備し  
ています。ベッド下収納もあります。

# 問題解決のための事業 その②

## 交流拠点 (共生サロン南池袋) の創設

高齢者とひきこもりと  
障害者、多世代が  
集う交流拠点

支援する・支援される



支え合う共生型コミュニティ

## 交流拠点（池袋サロン）の活動

- ①みんなが集まれる居場所としての交流の場です。
- ②運営はひきこもりの方、高齢者の方、障害を持った方が主体的に運営しています。
- ③卓球、健康麻雀、ヨガ、イベント等を活動しています。
- ④介護予防のためのつながるサロンを運営しています。
- ⑤夜は居酒屋としての準備をしています。

非常口

国交省  
人生100年時代  
「住まい環境整備モデル事業」

住まい環境整備モデル事業

住まい環境整備モデル事業

住まい環境整備モデル事業

住まい環境整備モデル事業

老後の暮らし方

誰でもどこでも

健康寿命の引き上げを

安心・助け合いの町づくり

手指の消毒  
マスクの着用  
をお願いします

999

てはんを楽しむ家

住老決自  
ま後め分

那須  
広場







「健康麻雀」には、コロナで行き場がなく閉じこもっていたとシニアが参加……。ここで働くのは、セーフティネット住宅の入居者と、「生き難さ」を抱えてきた30代男性とそのネットワークのみなさん。









# 住まいと暮らしの情報センター 高齢者住宅情報センター



者住宅  
センター



総合事業「通所型サービスb」  
つながるサロン  
2021年3月1日スタート

## 共生サロン南池袋

健 康 麻 雀

### 事前予約制

完全禁煙・金銭賭け無し

毎週：月・火・木・金  
13時30分～16時30分  
会員料金 800円

「あっ、それロン。役はタンヤオ、ドラ2ね」・・・誰かと、コミュニケーションしながら楽しめるマーじゃんというゲームは脳に刺激を与えてくれます。初心者はもちろんのこと、「役が分からない」「点数の数え方を教えてほしい」方には、講師の先生がお教えします。



・事前予約制です。お申し込みは共生サロン南池袋」に來所、もしくは電話にて受付いたします。

・コロナウイルス感染症対策のため、定員は1回につき16名とします。

・検温実施。マスク着用。定期的換気。  
卓上に透明ビニールを設置し飛沫防止。  
サイドテーブルに消毒液設置。  
麻雀牌、点数棒は3時間に1回を目安に消毒。  
ドアノブ定期消毒。他

### お問い合わせ

コーディネーター：久須美（くすみ）  
03-6256-0570

### 開催場所・申し込み

共生サロン南池袋  
豊島区南池袋3丁目13-9 ビスハイム池袋202

03-6256-0570



100円ショップCan★Doの2階

いつまでも自分らしく安心して暮らす共生型の交流拠点目指して・・・。

